



上条まつりの御神幸に参加する子どもたち (6月15日)

主な内容

- 南イーグルス・つかさクラブが全国大会へ ②③
- 小池市長の市政報告「加茂病院の二階病棟再開と非常勤医師の増員」……………④⑦
- 「加茂大橋」来年秋に開通へ……………⑧⑨
- 加茂市奨学金が借りやすくなりました…⑩
- 小林幸子コンサート・チケット発売中…⑪
- 加茂の風土記……………⑭

祝南イーグルス全国大会出場

加茂市の少年野球チーム南イーグルスが県大会で優勝し、全日本学童軟式野球大会に出場することになりました。

この大会は、高校野球の甲子園大会に匹敵する大会であり、全国で一萬五千ある学童野球チームの中で五十一チームしか出場できない全国大会であります。

まことに晴れの快挙であり、加茂市にとりまして、まことに喜ばしい慶事でありま

す。大会は、八月十五日から神宮球場を中心に行われます。

心から御出場をお祝い申し上げますとともに、御健闘をお祈りしてやみません。

加茂市



祝つかさクラブ 全国大会出場

加茂市の家庭婦人バレーボールチーム
つかさクラブが県大会で優勝し、全国ママ
さんバレーボール大会に出場することに
なりました。

加茂市では、昭和五十六年にゆきつばき
が全国大会に出場して以来二十八年ぶり
の快挙であり、まことに喜ばしいことであ
ります。

この大会は、八月六日から浜松市で行わ
れ、四十九チームが参加します。

心から御出場をお祝い申し上げますと
ともに、御健闘をお祈りしてやみません。

加茂市



市政報告

加茂市長 小池清彦

加茂病院の二階病棟が再開されることとなり、また、非常勤医師が大幅に増員されました。

昨年四月に事実上閉鎖された加茂病院の二階の病棟が九月初めをめどに開かれることになりました。

非常勤の医師も、今年四月から毎週内科に一人日、泌尿器科に一人日増員となり、七月からは、さらに内科に通

常毎週二人日（四月からの増員一人日を加えると三人日）増員されることになりました。

常勤の医師を今年四月までに五人を十人に増やすという、泉田知事さんと江口病院局長のお約束につきましては、「もうちよつと待っていたきたい」とのことです。

県当局がこのたび二階の病棟を開くこととされましたことは、加茂病院の充実に向けた画期的な一歩であり、また、非常勤の医師を一生懸命に増やしておられることは、評価すべきことと考えております。

しかし、常勤の医師は、まだ増えて

おらず、県当局も努力を続けておられますので、県当局の御努力を見守ってまいりたいと存じます。

なお、六月二十五日に県の江口病院局長が私のところにおいでになりました時に、私から、「脳梗塞が起きた部位は、MRI（磁気共鳴画像診断装置）にかけてと光るのですぐわかります。従って加茂病院に早急にMRIを入れていただきたい」と強く要望し、病院局長も理解を示されました。

昨年の広報かも八月号で御報告いたしましたように、加茂病院の常勤医師が十年前の十七人から五人に、県立病院の中で最も減らされているという実情にかんがみ、

泉田知事さんの督励の下に昨年七月、江口病院局長からの文書で次のことを約束されたのであります。

一 平成二十一年度初めまでに、加茂病院の医師を現在の五人から十人に増やすことを目標とする。

二 平成二十二年度初めまでに、加茂病院の医師を十三人に増やすことを目標とする。

三 その後は、加茂病院の医師を十七人に増やすことを目標とする。

四 現在休止中の病床を平成二十一年度初めまでに、再開する。

五 産婦人科、小児科、脳神経外科、眼科、泌尿器科及び耳鼻咽喉科に、常勤医師を配置するよう最大限の努力をする。

私が、期待して静かに待つておりましたところ、本年三月三十一日に江口病院局長が私のところにおいでになり、「今日現在、お約束を果たせずにおりますが、今、一生懸命努力しているところであり、もうちょっと待っていたらだきたい」とおっしゃいました。

そこで私は、これは、いわゆる男と男の約束でありますので、県当局を信頼して、「ちよつとなら待ちましょう」と申し上げました。

そういったしましたら、それから三か月後の六月二十五日、再び江口病院局長が、久保田病院局次長、高橋加茂病院長、関川病院局業務課長を伴って、私のところにおいてになり、「その後努力をいたしました結

果、二階の病棟を九月初めまでに開く運びとなりました。各階のナースステーションの器材の更新なども行います。また、四月初めから、週一日ずつ新たに内科と泌尿器科に非常勤医師に来ていただいておりますし、さらに、七月から内科の非常勤医師を通常毎週二人日、従って、四月からの人を加えると毎週三人日増やします。しかし、常勤の医師を増やすことは、なかなか大変で、なお、努力をいたしますので、もうちよつと待ってください」とおっしゃいました。

前述のとおり、二階の病棟を開くことは、一度減らした看護師等と呼ば戻す必要があり、画期的なことでもあります。また、非常勤の医師も相当増やす努力をしておら

れますので、この御努力を評価しつつ、常勤医師の増員については、「もうちよつと」待つことにいたしたいと思えます。

さらに前述のように、脳梗塞の部位の発見に不可欠のMRIを早急に加茂病院へ入れられるようお願いした次第です。

今後とも加茂病院における常勤医師の増員の約束が果たされますよう、見守ってまいります。

加茂病院の医師の数を増やし、病棟を充実していくには、大勢の方々に加茂病院へ診療に訪れていただくことが一番の圧力となります。

何といっても、加茂病院は、MRIはまだ入っておりませんが、医療機材もそろっており、入院の病棟もこのたびすべて開か

れ、また、名医がそろっておられます。立派な人間ドックもあります。

みなで、極力加茂病院へ行くようになりましょう。

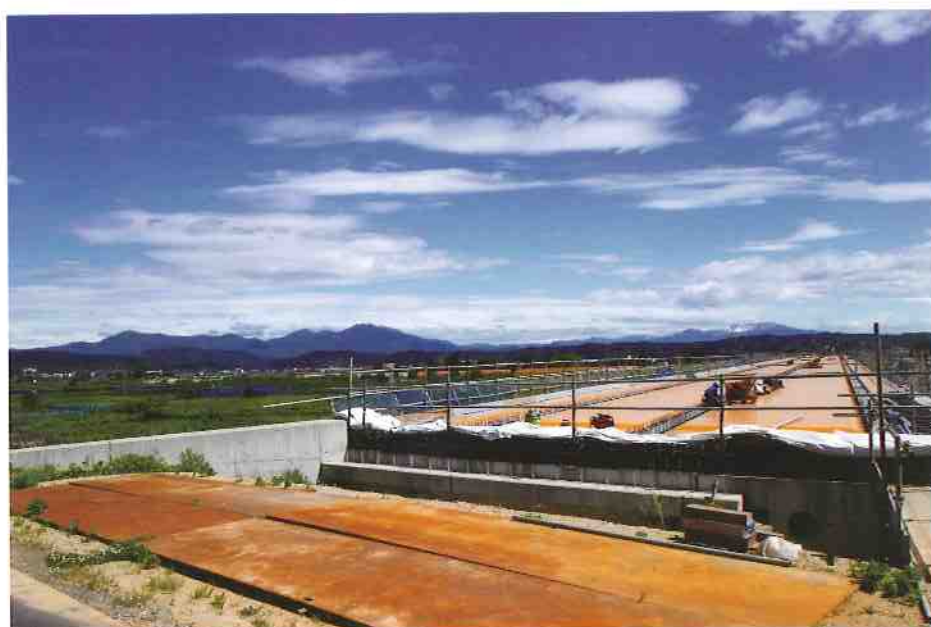
加茂大橋が信濃川兩岸につながりました。

来年秋の開通が待ち望まれます。

加茂大橋は、当時の亀井静香建設大臣の御高配の下で平成九年度に建設省（現国土交通省）の公共事業採択が決定されました。この年、八月五日に亀井建設大臣が架橋予定の現地を視察されました。早速、測量、設計、用地買収などが進み、平成十二年度から架橋に向けて工事が始まりました。

平成十二年度から、須田側の「P9」橋脚から順次建設に取りかかり、平成十八年度までに9基の橋脚と信濃川兩岸の橋台が完成しました。そして、橋脚・橋台をつなぐ橋梁上部の製作が始まり、平成二十一年三月に信濃川を挟んだ川西側と須田側が加茂大橋でつながりました。

新しい橋「加茂大橋」は新潟県内で信濃川に架かる五十五番目の橋（うち、自動車専用の橋が五、鉄道橋が七）になります。



全長505.8mの加茂大橋、須田側の橋台から粟ヶ岳・守門岳を望む

今年度からは、橋上部の舗装と欄干の整備、川西側の県道新潟小須戸三条線交差点と須田側の県道白根黒埼線交差点への接続道路の整備が行われています。

なお、加茂大橋は、主要地方道長岡栃尾巻線バ

イパス整備事業として行われています。このうち、平成十八年七月に須田側の県道白根黒崎線から東芝ホームテクノ本社前までの区間が開通しています。その先の国道8号線交差点までの区間も現在工事が行われています。

加茂大橋と長岡栃尾巻線バイパスの加茂市区間は、平成二十二年秋に開通する予定です。

加茂大橋架橋の経過

- 平成6年度 道路概略設計
- 平成7年度 架橋位置及び全体ルート決定
- 平成8年度 橋梁予備設計、橋梁形式決定
- 平成9年度 補助事業採択、道路詳細設計
- 平成10年度 橋梁予備設計（修正）、用地・補償
- 平成11年度 橋梁詳細設計、用地・補償
- 平成12年度 工事着手、P9橋脚、用地・補償
- 平成13年度 P1、P8橋脚、盛土工、用地・補償
- 平成14年度 P2、P6橋脚、盛土工、水路ボックス
- 平成15年度 P3、P5橋脚、盛土工、水路ボックス、橋梁詳細設計（修正）
- 平成16年度 P4橋脚、盛土工、道路改良工
- 平成17年度 P7橋脚、護岸工、道路ボックス、舗装工



- 平成18年度 A1、A2橋台、護岸工、排水ボックス、舗装工、一部区間暫定供用、橋梁上部工製作（P3～P7）
- 平成19年度 橋梁上部工製作（A1～P3、P7～A2）、盛土工、道路ボックス
- 平成20年度 橋梁上部工架設（A1～A2）、盛土工、道路ボックス
- 平成21年度（予定） 橋梁床版工（A1～A2）、盛土工、堤防取付工
- 平成22年度（予定） 橋梁橋面工（A1～A2）、舗装工、安全施設工、全線完成供用

加茂市の奨学金制度が変わり、他の無利子の奨学金制度を利用されている方も、加茂市の奨学金を借りられるようになりました。

加茂市では、御希望のある学生の方に対して、奨学金をお貸ししています。

平成二十一年六月一日から、制度の一部を改正して、従来よりも更にご利用しやすい制度になりました。

主な改正点は、次のとおりです。

一 貸付条件の緩和

他の無利子奨学金制度をご利用されている方も、加茂市から無利子奨学金を借りることができるようになりました。

二 返済期間の延長

高校、短大、専門学校
の返済期間が延長されて、大学（大学院）と同じ十年（以内）になりました。

三 返済の猶予（免除）条件の緩和

奨学金の貸付けを受けた方が、奨学金返済完了前に死亡、疾病等、その他特別の事由により、返済が困難であると認められるときは、奨学金の一部又は全部の返済を猶予又は免除できることになりました。

詳しくは、加茂市役所4階学校教育課（☎521-0080内線451）へお問い合わせください。

小林幸子コンサート 前売券 好評発売中

10月24日(土) 加茂文化会館
午後2時・午後6時の2回公演



加茂市では6年ぶりの公演

「雪椿」のまち加茂市の加茂山公園に「雪椿」歌碑の除幕式が行われ、星野哲郎さん、遠藤実さん、小林幸子さんをお招きした平成15年4月以来6年ぶりの公演です。

「今は亡き遠藤実先生から頂いた私の宝物、先生から頂いた曲を、これからも大切にし、心に残る歌を大切に歌っていききたい」と語る小林幸子さんの代表曲「雪椿」をはじめ数々の名曲をお楽しみください。

入場料(全席指定) S席6,500円 A席5,500円
(当日は各500円増し)

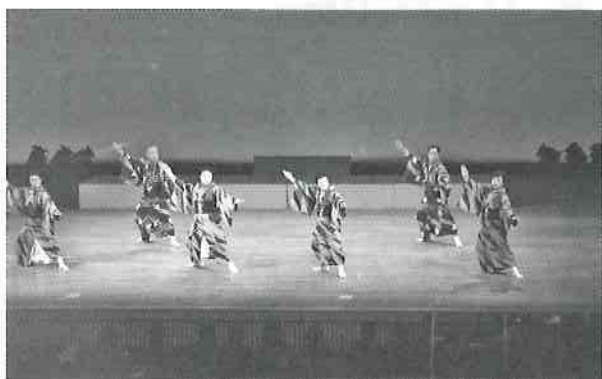
プレイガイド

市内：ミュージックショップ・アベ(駅前 52-1999)、小池めがね(本町 52-2321)、市民サービスセンター(上町 53-1180)、加茂文化会館(53-0842)
三条市：越後交通㈱三条営業所東三条案内所(33-0190)、野島書店本店(33-0521)、野島書店ジャスコ店(35-2976)、野島書店よっかまち店(33-7717)

お問い合わせ 加茂文化会館(幸町2-3-5 電話 53-0842)

文化会館の催し案内

8月23日(日) 第27回舞踊まつり



市内で活動されている皆さんの日本舞踊、民謡をごゆっくりお楽しみください。

出演予定：西崎美幸会、加茂西崎会、市山会、ほか

開 演：午後1時から

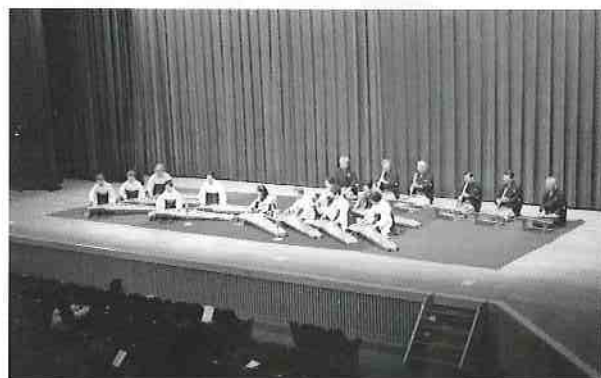
入場料：前売券800円（当日900円）

9月27日(日) 第31回市民芸能祭

能楽、神楽、詩吟、箏、など伝統芸能の発表会です。詩吟、箏曲では、子ども教室の生徒さんの発表もあります。お楽しみください。

開 演：午後1時から

入場料：無 料



10月12日(月・祝) 第28回市民カラオケ大会 第4回加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会

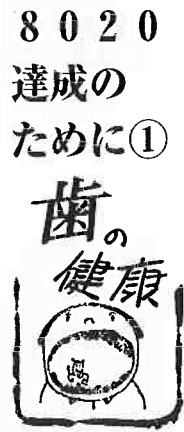


加茂川ブルース・加茂川慕情を作曲された山岸之起先生が審査委員長です。

開 演：正午から

入場料：前売券800円（当日900円）

お問い合わせ・前売券のお求めは 加茂文化会館 電話 53-0842



気づかないうちに悪化する歯周病

歯と歯ぐきの境目に歯垢（プラーク）・歯石がたまると、その中にいる歯周病菌が歯ぐきに炎症を引き起こします。さらにそこにさまざまな要因が加わると歯ぐきの出血や腫れが続き、歯を支える土台まで破壊され、歯がぐらぐらして痛くて噛めなくなり、ついには歯が抜けてしまいます。最近では若い人の歯周病が増え、二十歳代で

【歯・口腔の病気→全身に影響】

全身 敗血症 頭痛 肩こり 内臓の不調 栄養障害

妊娠 早産 低体重児出産

消化器・呼吸器の病気 胃炎・胃潰瘍 誤嚥性肺炎 お年寄りの肺炎の原因は口の中に潜んでいる

循環器の病気 心内膜炎 心筋炎 動脈硬化

皮膚の病気 皮膚炎 夜間寝も口の中に原因がある場合もある

代謝異常の病気 糖尿病 歯周病を治療すると血糖値が下がる場合もある

すでに七〇%近くに達しています。歯周病は年齢とともに悪化して、四十歳以降、急速に歯が失われていく原因となっています。

むし歯や歯周病が引き起こす全身の病気

むし歯や歯周病は単なる「歯」だけの問題にとどまりません。歯と歯ぐきが健康でないと食べる楽しみが減ってしまいます。さらに、胃腸障害や肩こり、頭痛、心臓や肝臓に炎症を起こすなど、全身の病気の引き金となることもあるのです。

（加茂市歯科医師会）

訪問看護師募集

勤務先 訪問看護ステーション
資格 昭和24年4月2日以降生まれで看護師免許と自動車普通免許を有する人。

賃金 時給2千円

勤務時間 1日6時間

申し込み・問い合わせ 市販の履歴書に必要事項を記入し、在宅介護・看護支援センター（☎41-4032）

出、夜間勤務等あり。②看護師・准看護師には早出、遅出勤あり。③採用前の事前研修に参加。④通勤可能な人

給与等 社会福祉法人加茂福祉会の規則による。定期昇給のほか、期末、勤勉手当と、状態により扶養、通勤、住居、特殊業務手当を支給。

加茂福祉会 職員募集

12月採用予定の加茂福祉会職員を募集します。

勤務施設 平成園、第二平成園、第三平成園の法人職員として、いずれかの施設に配属されます。

採用条件 ①介護職員は早出、遅

受付 8月10日（月）まで
第1次試験／会場 8月29日（土）午前10時／文化会館

提出先・問い合わせ 社会福祉法人加茂福祉会（第二平成園内☎41-4031）

試験職種	採用人員	受験資格（いずれも取得見込みを含む）
看護師	3名程度	看護師または准看護師と自動車普通免許を有する人。
准看護師	3名程度	理学療法士または作業療法士と自動車普通免許を有する人。
機能訓練指導員	1名程度	自動車普通免許を有する人。
介護職員	10名程度	自動車普通免許を有する人。

加茂の神仏分離 (一)

社僧から神職へ

明治維新は、ヨーロッパを手本にして日本を近代化させた契機であつたが、他方で国粹主義・復古主義という反対方向の潮流も孕んでいた。神道国教化運動や平田国学などがその一つの現れであつた。

そもそも江戸時代は、幕府のキリスト教禁止策により、いわゆる檀家制度がとられ、神官も寺の檀家とされて葬儀を仏式で執行していた。この背景には、神棚と仏壇が一軒の家

に同居していることに示されるように、神仏の別なく信仰する、神仏習合の風習が浸透していたことも関係していた。

こうした状況を打開して神道を仏教から独立させよという神道家らの主張に応え、明治維新政府は、誕生間もない慶応四年(一八六八)三月、「神仏判然令」を発

して神仏混淆を禁じ、社内の仏教色を排除するよう指示した。これを発端にして、いわゆる神仏分離が進められることになる。

写真は幕末期の青海神社境内の絵図だが、現市民体育館の場所にも神宮寺が描かれている。ほかにも大日・不動・薬師・観音の四つの堂舎が存在していた。これらの寺務を担当していたのが雛田家でお宮の僧侶ということで宮坊などと呼ばれていた。維新期の雛田家当主松溪は、父葵亭から国学を学び、京都や江戸巡歴で時勢にも触れ、敬神思想を深めていた。戊辰戦争時には、越後の豪農・豪商らが天皇の親兵化などを目指して結成した居之隊の活動にも加わった。やがて会津・桑名などが敗退した八月、松溪は三条町の新政府軍役所に、「加茂社」の社人七、八人のうち、自分だけが「同類異派」で不本意だったとして、神職への復職を願ひ出た。この願ひを認められた松溪は、翌明治二年(一八六九)二月、名前を雛田一学と改めたうえで、今後は古川神主の指図に従い神職として奉仕するとの誓約書を差し出している。

(溝口敏麿)

ありがとう

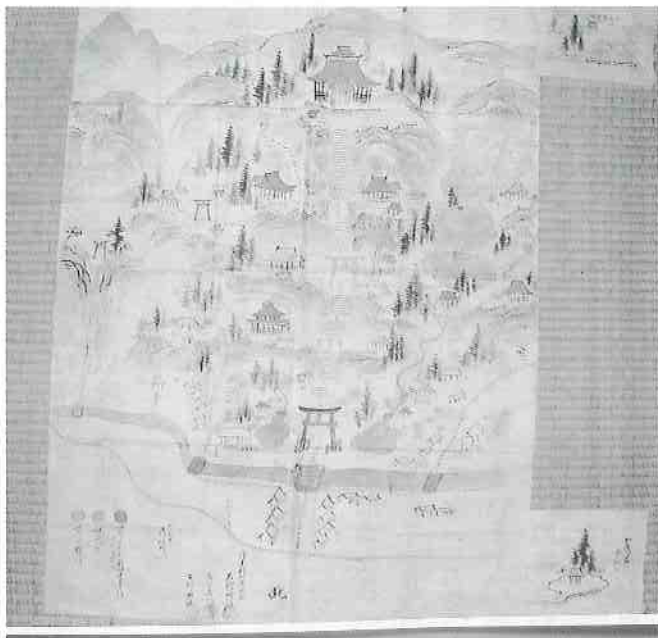
社会福祉費寄付金

- ▼加茂市場協進会から 五万円
- ▼軍人恩給連盟加茂支部から 二万五千七百四円

加茂市へ

- ▼星野英樹さん(新潟市南区)から トレーニング器具一式
- ▼有限会社家具のまるやま(三条市)から 車イス一台
- ▼加茂手まりの会から 手まり二十個(いただいた手まりは来市するコムソモリスク市子供代表団の皆さんへ贈られます)

加茂の風土記



弘化3年(1846)青海神社境内絵図

人口のうごき

6月1日現在	
世帯	10,093 (+1)
人口	31,160 (-30)
男	15,060 (-14)
女	16,100 (-16)
()内は前月比	
(5月異動分)	
出生	13 (男8女5)
死亡	31 (男14女17)
転出	40
転入	28

発行 加茂市役所 新潟県加茂市幸町二丁目三番五号 TEL:0256-22556 FAX:0256-22729
 〒950-0008 加茂市役所 TEL:0256-22556 FAX:0256-22729
 ホームページ http://www.city.kamo.niigata.jp
 Eメール kamo@city.kamo.niigata.jp
 編集 総務課 印刷 株式会社小野塚印刷所